

松が丘園 通信 5年4月号

令和5年4月1日発行・vol.54
社会福祉法人相模原市社会福祉事業団

- ◆この通信は、障害者支援センター松が丘園で行う事業の情報をお伝えしています。
- ◆事業団ホームページには、この通信の他、各事業の詳細を掲載していますので、こちらも合わせてご覧ください。
www.sagamihara-shafuku.or.jp/matsugaokaen/mtgk-news.html

手話通訳者等養成事業

<要約筆記者体験会>

3月9日（木）に相模原市立市民会館にて要約筆記者体験会を開催しました。要約筆記に関心のある23名の方が参加しました。

前半は「要約筆記とは何か」「手書きコース・パソコンコース」について、講師から説明があり、実際の要約筆記場面の紹介がありました。後半は手書きコースとパソコンコースに分かれ、要約筆記の体験をしました。この体験会を通して、聞こえにくい人に文字にして伝えることの大切さを、受講者が知るきっかけとなりました。

令和5年度の要約筆記者養成講座（手書きコース、パソコンコース）の申込期限は4月7日（金）です。詳細は当事業団ホームページをご覧ください。皆さんからのお申込みお待ちしております。



【 要約筆記者体験会の様子 】

相模原就業・生活支援センター/ 就労援助センター

<「サガジョブ」はじまります>

相模原青年会議所と連携し、地域の会社や店舗で障害のある方の体験実習を行うこととなりました。この取組みは、障害の有無にかかわらず誰もが地域で働けるようにするために「相模原青年会議所としてできることはないか」と始まったものです。就労援助センターもこの取組みを通して、障害のある方にとって様々な体験ができる機会を提供していくと共に、地域の方の障害に対する理解が深まるよう取組んでいきます。



【 淵野辺公園の桜越しに見る松が丘園・3/29撮影 】

福祉研修センター

相模原市社会福祉事業団では「地域で暮らすってどういうこと？」をテーマに上映会&トークイベントを6月24日（土）にあじさい会館で開催します。

上映会の内容をもとにトークイベントを行い、皆さんと障害について考える機会にしたいと考えています。どなたでもご参加いただけます。是非、皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。お待ちしております！

社会福祉法人相模原市社会福祉事業団
地域で暮らすってどういうこと?
映画「くちづけ」上映会 & トークイベント

社会福祉法人相模原市社会福祉事業団は、相模原市と連携を切りながら、広く市民福祉の増進に寄与することを目的として設立された社会福祉法人です。
この上映会&トークイベントは、
法人の基本理念である「人にやさしいそしてすべての人びとのための社会づくり」を旨とし、
障害のある方が地域で暮らすことについて、皆さまと一緒に考える機会になればと企画いたしました。
上映会からトークイベントまで、ぜひ最後までお楽しみください。

上映会
日時 令和5年6月24日（土）
開場12時30分 開演13時30分
イベント終了17時予定
会場 相模原市立あじさい会館 ホール
定員 300名（先着順）
料金 どもなたでも **無料**

トークイベント
司会者 佐美村大学准教授の学内学任、バネリストに桜葉林大学学生、元教育委員会職員、社会福祉協議会のコミュニケーションソーシャルワーカーをお迎えし、映画「くちづけ」の内容に沿った意見交換を実施します。

【主催】社会福祉法人相模原市社会福祉事業団 相模原市立あじさい会館
【後援】相模原市教育委員会（管）相模原市社会福祉協議会 相模原市立市民会館 相模原市立障害者支援センター松が丘園 相模原市立青年会議所 相模原市立障害者就業・生活支援センター

お問い合わせ先 社会福祉法人相模原市社会福祉事業団 相模原市立障害者支援センター松が丘園
TEL 042-758-2121 担当 池澤・黒澤・天野・水野

申込方法 事前申込制、O内コードからお申し込みください。または左記お問合せ先までご連絡ください。
申込期間 令和5年6月1日（土）～令和5年6月10日（日）
申込受付時間 令和5年6月1日（土）～令和5年6月10日（日）10時～17時

障害者支援センター多機能型事業所

<就労継続支援B型>

3月23日（木）に社会体験として、観光バスを貸切り、横須賀軍港巡りに行ってきました。昼食を横須賀海軍カレーやショッピングモールで楽しんだ後に「軍港めぐり」に向かいました。船に乗ってアメリカ海軍の潜水艦やイージス艦の近くを通り、大きさと迫りに目が釘付けになりました。天気はあいにくの雨模様でしたが、停泊している日米両国の船をたくさん見ることが出来、満足感でいっぱいとなりました。この日はまれにみる濃霧と戦艦の種類と数の多さで「スーパーレアな日だ」と案内の係員の方が言っていました。とても良い雰囲気の港の景色でした。



【 海軍カレー
おいしい〜 】



【 船から見る軍艦は圧巻でした 】

<生活介護事業>

3月27日（月）に成人祝賀会を行いました。

利用者の皆さんと職員とで会場設営を行い、お祝いムード一色の会場となりました。当日はお花見にもちょうど良い陽気の中、利用者一人ひとりからのお祝いの言葉を送り、メモリアルDVDの鑑賞会やご家族による成人者の抱負の代弁などもあり、喜びに包まれた式となりました。



【 とても素敵なドレスでした。おめでとうございます！ 】

地域障害者施設支援事業

<工賃アップセミナー>

3月14日（火）にさがみはら産業創造センターの金澤氏を講師に迎え「地域産業との連携を考える～誰もが支えあう社会の実現をめざして～」と題して工賃アップセミナーを開催しました。

さがみはら産業創造センターの「福祉を考えた取り組み」と「企業と福祉双方からの視点」の講義のあと、これから工賃アップにどう取り組んでいくかを参加者の皆さんで話し合うなど、有意義なセミナーとなりました。



【 金澤氏の講義の様子 】

基幹相談支援センター

<講座「ピアサポーターと考える 地域移行支援」>

3月7日（火）にオンライン講座「ピアサポーターと考える地域移行支援」を相模原市の精神保健福祉課とピアサポーターの方に協力を得て、実施しました。

この講座は、施設や精神科病院等から退所・退院して地域生活へ移行する「地域移行支援」で連携することが多い精神科病院に精神保健福祉課が聞き取りを行い、「院内職員を対象とした研修を実施してほしい」との声があがったことを受け企画したものです。

当日は、基幹相談支援センターが作成した地域移行支援に関する説明資料とグループホームでの1日の過ごし方を撮った動画を見てもらった後、ピアサポーターの方から入院時の思いや地域へ移行した時の体験などの話がありました。

参加された精神科病院スタッフからは、「他機関や施設と情報交換ができて良かった」、「ピアサポーターの生の声が聞けて良かった」などの感想がありました。

基幹相談支援センターでは、今後も「地域移行支援」が着実に前に進むよう取り組みをしていきます

休館日のお知らせ

令和5年度は6月11日（日）、11月18日（土）・19日（日）が定期清掃等による休館日となります。休館日については松が丘園のすべての事業がお休みとなりますので、ご注意ください。

◆松が丘園通信5年4月号をお届けしました。次回は6月です